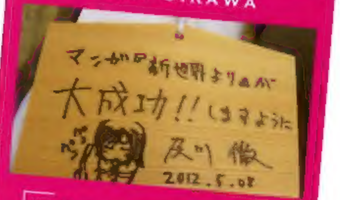
TORU OIKAWA



初連載！初単行本です！
写真は筑波山神社にて。
筑波山山頂、超怖い。

Cover Design : smack

新世界より 1

shin-sekai-yori

原作 貴志祐介
漫画 及川 徹
協力 アニメ「新世界より」

Shonen Magazine Comics

KCM4745
KC MAGAZINE

新世界より 1

shin-sekai-yori

原作 貴志祐介
漫画 及川 徹
協力 アニメ「新世界より」

講談社

9784063847451
1929979004194

雑誌 42275-45
ISBN978-4-06-384745-1
C9979 ¥419E (0)

講談社
定価：本体419円（税別）

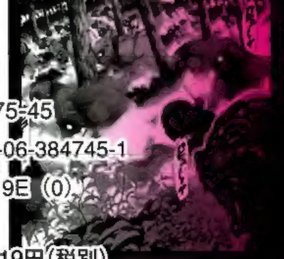
shin-sekai-yori

VOL.1

1000年後の日本。神の力「呪力」の鍛錬に励む子供達と、それを見守る優しい大人達。それは、完璧なまでに美しき人類の理想郷だった。しかし、やがて子供達は、呪力の使えぬ子供がこの世界に誰一人としていないことに気付く——。
21世紀SF最高傑作を完全漫画化!!

新世界より

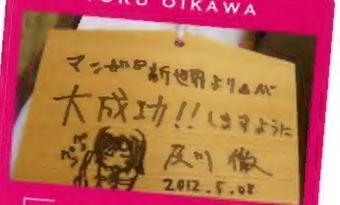
Shonen Magazine Comics



及川 徹 作品
TORU OIKAWA WORKS

MAGAZINE KC
新世界より ①～ 以下続刊

TORU OIKAWA



初連載！初単行本です！
写真は筑波山神社にて。
筑波山山頂、超怖い。

新世界より 1

shin-sekai-yori

KCM4745
KC MAGAZINE
新世界より
shin-sekai-yori
1

9784063847451
1929979004194
雑誌　42275-45
ISBN978-4-06-384745-1
C9979 ¥419E（0）
講談社
定価：本体419円（税別）

shin-sekai-yori
VOL.1

1000年後の日本。神の力「呪力」の鍛錬に励む子供達と、それを見守る優しい大人達。それは、完璧なまでに美しき人類の理想郷だった。しかし、やがて子供達は、呪力の使えぬ子供がこの世界に誰一人としていないことに気付く――。
21世紀SF最高傑作を完全漫画化!!

及川　徹 作品
TORU OIKAWA WORKS

MAGAZINE KC
新世界より　①～ 以下続刊

《最強最高！》
「マガジン」レーベル発売日!!
毎月水・週マガ
毎月9・刊マガ
毎月20・マガSPE
※毎日・祝日挟りの都合で発売日がずれることがあります。

TVアニメ放送中!!
《《原作は日本SF大賞受賞作》》
貴志祐介『青の炎』『悪の教典』傑作小説
原作 貴志祐介　漫画 及川 徹　協力 アニメ「新世界より」
TVアニメ放送中!!
講談社

TVアニメ絶賛放送中!!

…放送局と放送時間…
テレビ朝日
毎週火曜　深夜3時10分～放送中
ABC
毎週水曜　深夜2時48分～放送中
CSテレ朝チャンネル
毎週金曜　深夜0時30分～放送中
※放送時間は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
詳細は「アニメ公式HP」をチェック!
http://www.tv-asahi.co.jp/shinsekaiyori/
©貴志祐介・講談社／「新世界より」製作委員会　Copyright © tv asahi All Rights Reserved.

実写映画11月10日(土)公開!
アフタヌーンKC
『悪の教典』①
（「good! アフタヌーン」連載中）
原作 貴志祐介
漫画 鳥山英司
定価590円（税込）
発行／講談社
絶賛発売中!!

「週刊少年マガジン」「マガジン SPECIAL」「別冊少年マガジン」で連載を目指すなら、まずは新人漫画賞に投稿しよう!!
新人漫画賞
★締め切りは、3月と9月！
★佳作以上で、雑誌掲載！
★毎年、10人以上がデビュー！
★賞金総額は1000万円相当！
MGP
★毎月、募集&審査！
★ページ数無制限！
★佳作（賞金30万円）以上の賞を、必ず1本は選出！
応募いただいた原稿は、上遠アドバイスを付けた上で、必ず返却いたします！
応募のきまりなど、詳しい情報は、HP「マガメガ」で！ マガメガ 検索

新世界より

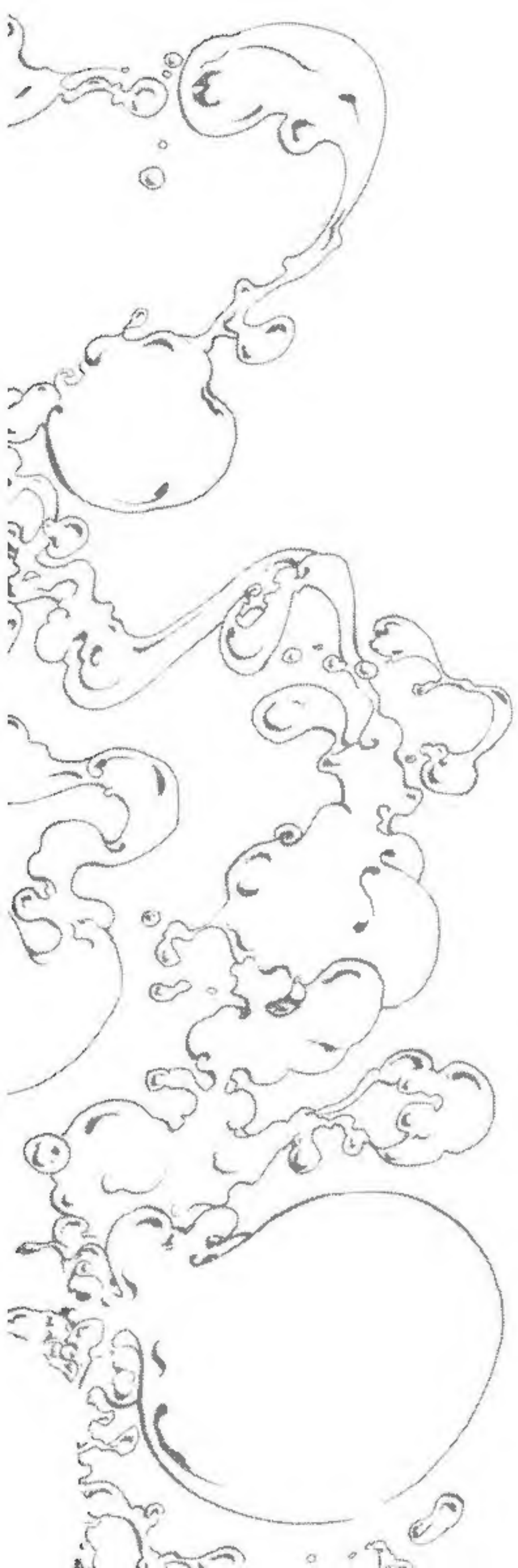
shin-sekai-yori

1

原作 貴志祐介

漫画 及川 徹

協力 アニメ「新世界より」



目次 CONTENTS

第1話 若葉の季節 …… 3
第2話 八丁標の外へ …… 75
第3話 夏闇 …… 125
第4話 暗闇の中の双眸 …… 165

神栖66町は町中
利根川を細かく分割した
水路が張り巡らされ
船で行き来できる

町は八丁標で囲まれ
強力な結界で
守られており私達
子供は

決して八丁標の
外に出てはいけない
と教えられている

この平和な
町で――!…

第1話 若葉の季節

この
平和な町で
起きた惨劇が
遠い未来

人間の
愚かしさによって
繰り返されぬよう…

私の半生を
ここに記す

カサ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

ゴポ

じゃぷ

だぷ

ゴゴゴ

あの時の覚(さと)ったらさ～～～

ちょー　早季(さき)やめろって！

え～～～？なになに？

ハバァ

早季(さき)！

！

お菓子(かし)！皆(みな)で食(た)べなさいっ！

ありがとお母(かあ)さーん

フワッ

っと！

ぽす
ぽす

ありがとうございまーす

たたたっ

よん

パシッ

よーっし 皆(みな)！投(な)げるよ!?

は!?

ガビーン

何(なん)で!?
ちょっ…

待(ま)っ

ごごご

真(まこと)！

あぶっ
テメェ…

麗子(れいこ)ー

わっ

ぱふっ

とっ…

真理亜(まりあ)ー

んふ

瞬(しゅん)！

ありがとう早季(さき)！

！

んおいしい～～♡
表面残(ひょうめんのこ)して中(なか)はトロットロで！
舌(した)までトロけそう！

ぽやぽや

お母(かあ)さんの新作(しんさく)！　中(なか)から炎(ほのお)で炎ったんだって！

すごいよね――ッ！

呪力(じゅりょく)って!!

ん…？
あれって…

何？
瞬…

わ！
バケネズミ!?

町中にいる
なんて珍しい

水路の掃除
してるんだぁ

顔は～～～

見えないか…
残念っ！

水路ね…大人は
いいよな 呪力で
船が動かせて

ほんっと
早く呪力

使えるように
なりたいわよね

神栖66町は
周囲50kmほどの地域に
三千人を少し超えるくらいの
人が住んでいる

小学生は呪力が
目覚めた順に卒業し

全人学級で
呪力の授業と
高等教育を受け

一人前の
大人として社会に
出ていく

ねえ！

呪力が使えるように
なったら何したい!?

町には3つの小学校と
1つの上級学校――

「全人学級」がある

覚は？

俺はそりゃドガーンって岩とかさ！

最強の呪力を持つ鏑木尊星さんみたく！

真理亜は？

とりあえず船で移動したいわね
大人だけズルイって毎日思ってるし

麗子は？

わ、私はお料理かな

作ってみたいのたくさんあって
それとお絵描きとか

えっと…
えっと…

あとはぁ…

かわいい

早季は？

ん？
私!?

どうせ
アレだろ？

私は！

八丁標の外を
探険したい！

パケネズミみたいな
外の動物を　たくさん
見たいし！

この町じゃ
見られない　想像も
できないくらい
素敵な景色が見たい

きっと呪力が
あれば　どこに
だって行ける!!

その時は
一緒に行こう

僕も早季と
同じだ！

ね！

……うん

コラアア!! 瞬!
コラ!! 調子乗んなよ!?
私も一緒に行くし!!

ガルルルル

わっ、私も
そのっ…一緒
なので!!

はは…

モテモテだなー

なあ お前ら
知ってるか?

え。

な…何よ
覚…

呪力に目覚め
なくって…

小学校を卒業
できない奴も
いるらしいぞ?

え…?

……

まーた
始まった

でも 小学校を
卒業できなかった
人なんて町にいない
ぞ?

覚 やめてよ!
どうせホラ話でしょ!?

俺が聞いた
話だと

ネコダマシっていう

大きな猫に連れ去られるらしいんだ

そ…そんなのいるワケ……ないし…

小学校を最後に卒業した先輩の話なんだけど…

最後の1人になってからだいぶ経ち不安に思っていた時期に…

帰宅中後ろに何か気配を感じたらしいんだ

……

でも振り返っちゃいけない気がしてそのまま進んで…ふと気が付いた

な…何に？

自分の後ろから伸びる巨大なネコのカゲに……!!

ちょっ 覚!!
やめろってんでしょ!?

イヤ――!!
早季――!!

そんなホラ話して後悔するわよ!?

は～～? 何で俺が～～～?

そんなの当然でしょ!?

…!?

だってこの中で…

一番最後に卒業するのは アンタに決まってんだから!!

え～～～皆が卒業してこの『和貴園』も残り2人となりましたが

私でしたあぁ――っ!!

くっ…

寂しくなることなく毎日を――…

はぁ…

一番に瞳が卒業しちゃって…

真理亜も

鞠子も

皆はラスト5人に残ったのに～～～!!

ハハハ!!ザマーみろ

ハハッ…ネコダマンなんているわけないし？

私が卒業できないなんてナイナイ！

……

さ…皆のホラ話なんて全部…

……

……

……

ぜ　全然（ぜんぜん）

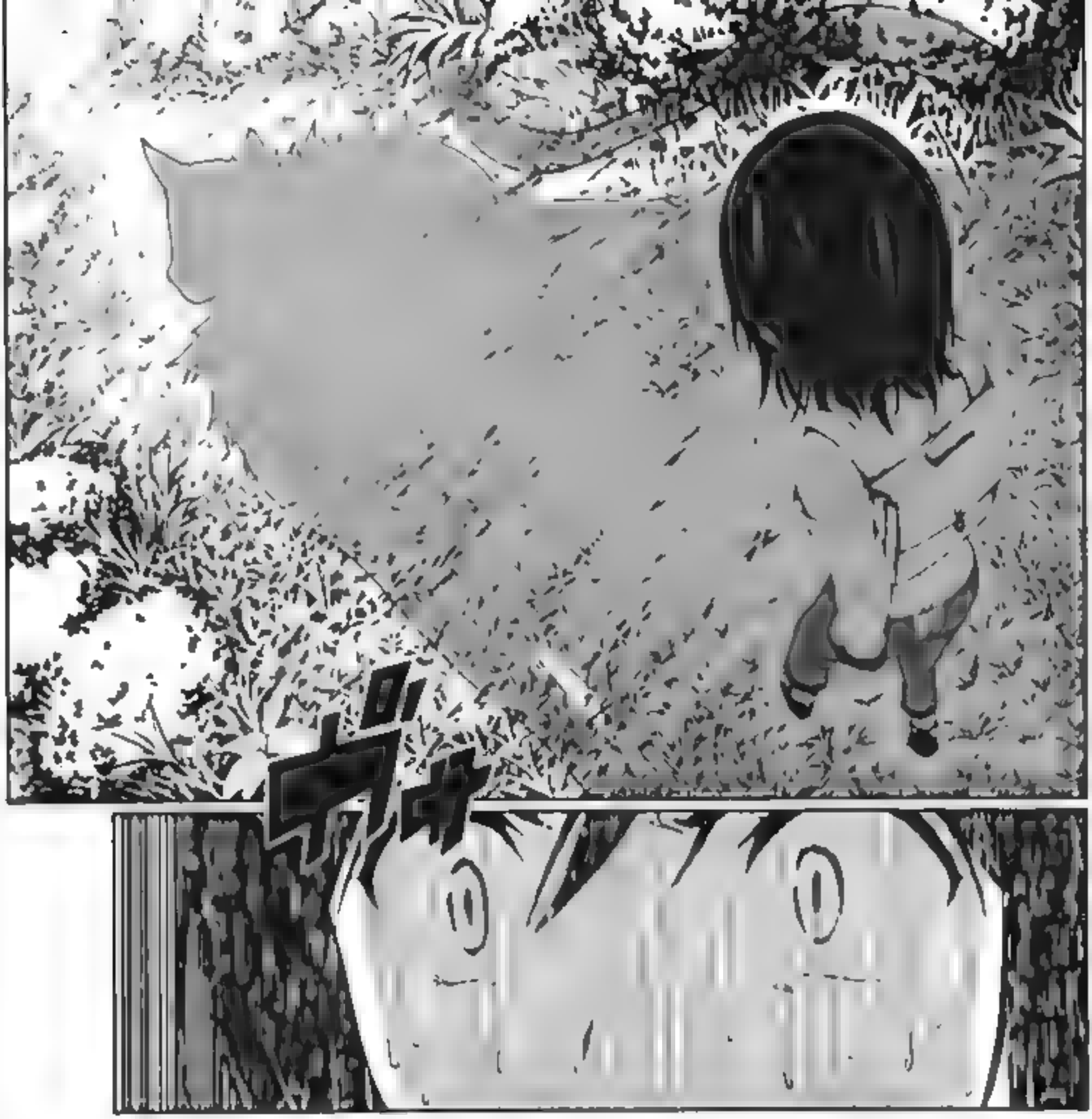
怖（こわ）がって

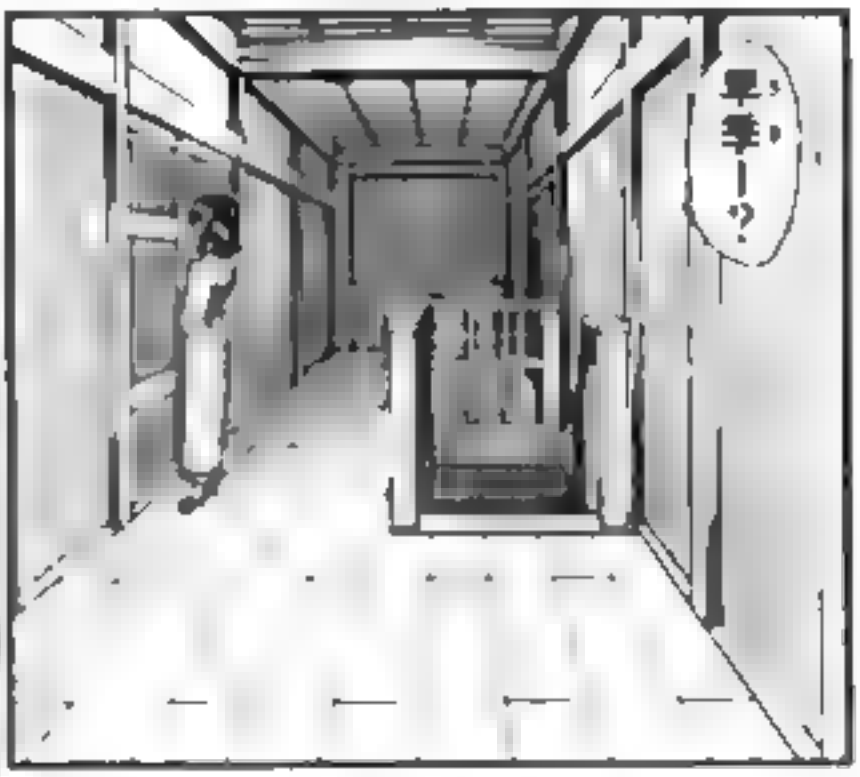
ないし！

今（いま）のは　その

落（お）とし物（もの）が

気（き）になって





どうしたの？
ご飯いらないの？

……早季？
呪力に目覚める時期は神様に決められているのよだから焦る必要なんてないんだからね？

でも

ど、どうしよ
聞いてみよう
かな

卒業できない子は
ネコダマシに
サラわれるの？
…って

その通りよ！
丁度今連れてって
もらおうとしてたの！

ともーネコダマシてーす
猫さんの回収に
来ました

無理っ!!

ボフッ

あーもう!!
全部覚のせいだ

覚の
アホー!!

キシ
キシ
屋根に…何かいる？

ギッ
ギッ
ギッ
ギッ

まさか…
ネコダマシが家まで来て

ひっ

ドアガ
ドアガ
ドアガ
ドアガ

!?

おっ…お母さっ…

外…!?
なっ……何なの!?

!!

来る!!

何かとてつもなく…

大きなモノが!!

!!

ゴゴゴ

!?

ゴゴ

お父さん
お母さん!!
助けっ…

おっ…

ゴゴゴゴゴゴ

バサ

きゃっ

…… お母さん……?

大丈夫! 早季も大人になったのよ!

?

呪力に目覚めたの

小学校は今日で卒業よ!!

ドキッ

卒業…？

早季――！
いってらっ
しゃーい！

よしっ

ガッ

いってき
ま――すっ!!

今日から私も
全人学級…!!

また皆に
会えるよ!!

ハッ!!

……

カ…カバン
忘れた…

ハズカシー…

きっと
ギリギリ
だったのよ

ニ

祝霊の日…
早季の様子
おかしかった
もの
きっと
ネコダマシを
見たんだわ…

もう過ぎた
ことだろ？
心配しすぎ…

ダメよ！
だって あの子は
全人学級に入って
からだったのよ!?

早季も もし呪力をうまく
使えない子だったら!?

私 もう子供を
失くすのはイヤよ!!

……え？

今日から皆の
クラスメートになる
渡辺早季さんだ！

パ

パチ パチ
よろしくお願い・します
ボソ ボソ
パ…
……
プル プル
……
プル
何だそりゃ——ッ!!
暗いんじゃー——い!!
痛っ

何す…
ほーれ
にょーん
ぷにぷに
よしよし!! 俺のクラスで元気がないなど認めん!
ぐりぐり…
早季はあの席だ!
1班!?
やった!!
ちょっ…真理亜!!

早季〜〜!!

真理亜!!

たたたっ

遅いよ——!!
ずっと寂しかった——!!

私だって寂しかったよ——!!

ばっ

早季ちゃん!

たたたっ

麗子!!

2人とも会いたかったよ——!!

ハハハ!
卒業あきらめたのかと思ってたぜ?

覚とは大して変わんないでしょ!?

早季！

瞬…

遅かったね

お待たせっ

紹介するよ
同じ1班の

ゆさ

ゆさ

ゆさ

『友愛園』から来た
伊東 守です…

……

頭…バクハツ
してるみたいだね！
よろしく！

第一声で
言った――!!

それ位にして
席につけ 1班
――ッ!!

今日 最後の卒業生である早季が入って授業も本格化する！
より一層気合を入れて――

！

最後…？
私と…もう1人…

早季！

あの先生のあだ名何だと思う？

え

もみあげ繋がってて太陽みたいだから太陽王！

あはは！見える見える見える！

…さて

今日は呪力でカードの家作りをしてもらう！

これは呪力に必要な全ての要素を鍛える効果がある！

毎月恒例の班対抗戦も迫ってきているわけだし集中して励むように！

……

それではじめ！

ふう――……

大丈夫…

あんな聞き間違い気にすることない

集中して…カードを手で持ち上げるイメージで

私はもう…

呪力を使えるんだから…!!!

……ッ

ダメだ!!

もっと!!

もっとイメージを…!!

……

!!

……

トーン

おめでとう 早季

おめでと

ありがと…て スゴ!!

できた!!

できた――!!

よーっし 私も!

心配なんて 全然いらなかったじゃん!

あう…

んっ…

……

あっ…

麗(れい)…子…？

んん…

あぅ…

っ……

んっ

はっはっは！
麗子(れいこ)は　また
コントロールが
苦手(にがて)みたいだな

……

はっ　はい

……

脇
理亜
北条　覚
青眼子
伊東　守
辺

んんっ…

え？

おじゃま
しまーす！

今日は2人ともゆっくりしていってね！

はいっ

はい
おばさま

呪力の特訓…!?

うん！

麗子 呪力苦手みたいだし 先生に頼みに行かない？

……クスクス

アハハハハハ！

え!?
え!?

なっ 何なの 2人とも!?

いいから座って! 洗ったげる!

心配してくれて ありがとね 早季ちゃん!

わしゃわしゃ

実は 前にも瞬が 同じこと言って 太陽王のとこ 行ったのよ

!

瞬が!?

班対抗戦で毎回 最下位だったから 麗子が責任感じて… このままじゃ いけないって

ダメ元でね

や やっぱり やめようよ…

!?

授業以外で呪力は使っちゃいけないって規則なんだよ？怒られるだけだって

はあ!?

何言ってんの脳病者!!

言い方キッツー

先生！　このままではいつまでも麗子は皆に追いつけません！どうか練習の許可を！

ふんっ…

……

ドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキドキ

ふっはははははは!!

いーい仲間を持ったな麗子!!だがそんな心配いらん!!

ドッ

呪力には強い弱いと個人差がある！それでいいんだ!!

授業だけでも十分成長できる！皆と同じは難しくてもそれも個性だ！

お前達も仲間想いのイイ奴らだな！

ハ――ッハッハッハ!!

ってなワケ

そうだったんだ……

はへ～♡

個人差か…

それでね？最近図書館に通っててね？

何だ…

良かった

大昔の道具とか調べてて…呪力弱いとお湯沸かすのも大変だから

お料理用のも色々…あっ…

ごし

ごし

ごし

でも…あの……

やっぱり……ね？

前に…約束した…

八丁標の外…皆で探険…は…っ

無理…そうかなっ…て

全然っ

良くないって!!

麗子は

私が守らなきゃ!!

おおお!?
秘密基地か!?

おい 早季!

どこまで行くんだよ

ここから入れるから

は!?

!?

へへ——っ
すごいでしょ!?

スゲ——

誰にも見つかったことない3人だけの秘密の場所なの!

で? 何でこいつらにココ教えたわけ?

それは…

早季ちゃん!

ここからは私が…！

全人学級に上がってから毎日…

私だけ大人になれなくて置いてかれてる気がして…

本当は不安だった

だから…

ッ…

わがままだってわかってるけど!!

呪力の特訓手伝って下さい!!

言うの遅すぎ!!!

ドッ

!?

秘密の特訓ね！
バレないように
しないと！

じゃあ守には
隠しとこう

守なら
私に任せて！
いい策があるわ

よし！
じゃあ後は
――！

早季は
すごいね

へ!? なっ
何急に!!

僕には
麗子の本心が
わからなかったし
秘密の特訓を
言い出す勇気も
なかった

わっ 私は考え
なしなだけで

いつも
驚かされる

うぅん
早季は
すごいよ

あ…

ボッ

ぎゅ

ありがと…

特訓はカードの家作りに絞ろう
バランス良く鍛えられるし

班対抗戦があるから目標になるしね！

はっ
はい！

まずは
いつも作ってる
イメージを教えて？
特に失敗した時の

えっと…
普通に手をイメージしてるんだけど…

ビクッ

ギャ

ごっ ごめん！

へーき へーき！

体験したことない感覚だ…

太陽王に聞いても何も教えてくれなくて…

私もどうしてなのか

意識の乱れが原因かな？

……

とにかく練習して安定させていこう

はい！

瞬にはあの朝 お父さんとお母さんがしてた話言っておくべきかな？

でも このまま麗子が呪力使えるようになれば 何も問題ないワケだから

……

よし!! がんばろー 麗子!!

パァン

ギャース

ビクッ

悪鬼

業魔と
悪鬼について

全人学級では
2つの童話でもって
より詳しく学んでいく
さて…まずは――

――というような
妖怪の類が
八丁標の外にはいて

町とは違い
危険が沢山ある

そんな
八丁標の外でやる
夏季キャンプに
ついてだが！

その流れで!?

ビビらすな
太陽王のアホ！

夏季…キャンプ…

え!?

八丁標の外で
7日間!?
班ごとで!?

事前に知らなかったの？

すこ――い！
たのしみ～!!

お！

麗子もなかなか
できるように
なってきたな！
次の班対抗戦が
楽しみだ！

ﾊﾊﾊ ﾊﾊﾊ ﾊﾊﾊ

！

……

おお～～!!
すげー成長
したじゃん!!

すごいよ
麗子!!

うん！
でもまだカードが暴走するのは
止められなくって…

何か対策を
立てられたら
いいんだけど…

でも…ここまで
できただけで私…

ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
……

!?
……

早季ちゃん!!
お願いが
あります!!

?

今日は お待ちかね
班対抗カードの家作り
選手権だが…

教育委員会の先生方と
特別ゲストが
来てくださった!

!?

特別ゲスト!?
ってまさか!!

ええええ
ええええ!?

?
何か
空に…

鳥!?

鳥だよ

デカくね?

……!!
イヤ!!

カードだ!

カードの
鳥だ!!

こっちに来る!!

な!?
誰か乗ってる!?

あれは!?

!?

鏑木星星さんだ!!

うおー!!

最強の呪力使い!!

鏑木猩星さんが来てくれた!!

……

……

……

麗子 大丈夫? 緊張してない?

麗子?

あの!

!!

いきなり こんなこと言うの変かもだけど 私 皆といられて

ほんっとおおにっ

幸せです!!

真理亜ちゃんの
自分に素直で…でも
他の人のことをよく
見てるところが好き

覚くんの勇気があって
楽しい話を たくさん
知ってるところが好き

瞬くんの頭が良くて
皆を守ってくれる
ところが好き

早季ちゃんは
いつも一番に手を
差し延べてくれて…
ずっと
大好き

今日は優勝して
もっと皆で幸せになれる
ように…がんばります！

ビクッ

あの…

僕…皆が隠れて何をしていたか…知ってます

えっ…!?

…守?

でもッ…

友達を守るために知らせなかったのはわかる…!

ずっと言い出せなかったけど…僕もそんな仲間に入れてくれないかな!?

……

腺病だけど約束は守る奴よ

真理亜が言うなら信じるよ!

ねえ早季!?

うん!!

明日からは夏季キャンプ!!

新生1班6人で最高の思い出にするためにも今日はッ!!

絶対優勝!!

!!!!

それでは班対抗戦はじめ!!

!?

見てみろあれ!

なっ…!?

うそ…だろ!?

あの麗子が!!

……

普通に作ることもできなかったのに!!

ﾊﾟﾘﾝ

ﾊﾟﾘﾝ

ﾊﾟﾘﾝ

いやッ…

ﾊﾟﾘﾝ

ﾊﾟﾘﾝ

なんてスピードだ!!

麗子だけじゃない1班の6人全員……ッ!!

でも1班はどうせ麗子が失敗して…ッ最下位に決まってる!!

!!

見て…
早季ちゃん！

早季ちゃんに
触れられてる
だけで

失敗しなく
なった…！

それじゃあ
本番では…

110
19

110
19

110
19

110
19

残り1分!!

まさかこのまま……

!?

ほう…

残り20秒!

失敗しない!?

何だ!? 瞬の積み上げ方!!

早い!! どこまで積み上げるんだ

1班が優勝するのか!?

すごい…!!

私…呪力を使えてる…!!

早季ちゃんのおかげ…!!

8!

!!

7!

6!

5!

しゅっ

1!

2!

0!!

終わりだ席つけー！

あれ？麗子は…？

1人で帰りたいって先に…

そう…

嫌な予感がする……

麗子と二度と会えない気が…

そんなことあるハズないのに…

…ごめん！私 麗子と一緒に帰るね!!

早季!?

待って!!

!?

僕も行くよ…

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

いない!!
どうして!?
家にも…
秘密の場所にも!!

早季!! さっきの話
本当なのか!?
呪力の使えない子供は全人学級に入っても……

ネコダマシに連れていかれるなんて!!
私だって信じられないよ!! けど今はとにかく瞳子を早く……

……
風だろ…
…行こう
うん…

……

ネコダマシの影……!?

早季!!

!

110

何も……
いない…？

……

当然か…だって
子供をさらう
ネコダマシなんて
いるわけないんだ

この町で
行方不明になった
子供は1人も
いないんだから

いるよ!!

!?

私は最後の卒業生じゃなかった!!

和貴園にはもう1人残っていたハズなんだ!!

ネコダマシはいるんだ!!

落ち着け!僕の記憶では全員…ッ

でも…その子の顔も名前も思い出せないッそれに…

こんなこと何で今まで忘れていたの!?

!!

瞬…あれ…

え…?

ネコダマシの…血!?

本当にいる!!

この町では…

呪力の使えない子供は

殺される!!

――以上が
呪力分析結果と
教育委員会からの
提言です

彼に
ついては…

間違いであって
ほしいが…
以後の調査には
私も加わろう

処分者に
ついては
異論はない

はぁ…

んっ…！

ばっ

早季ちゃん達には
迷惑かけちゃったけど
明日から夏季キャンプ
6人でいっぱい楽しむ

麗子……無事でいて！

でも……どうして

なぜ呪力が使えないと殺されるの!?

いや……そもそも……

〝呪力〟って

いったい

何なの？

Tap

……

？

……あ!! ヤバイ
今日 出発日だ
まだ準備できて
ないよ!!

瞬…1人で
大丈夫？

うん
何とか

仕方ないだろ？
瞬以外にカヌーを
1人で漕げる奴が
いないんだから

そうだけど
さー…

じゃあ 誰が瞬と
組むんだよ？
うちの班は――

5人なんだぞ

うん…

気を付けて行ってこいよ――ッ!!

お――い1班――!!

ゴンゴン

テメぇ!!

あはは はっ!!

っていうか 覚とペア ってのが不満

八丁標(はっちょうしめ)だ…

何(なん)だ早季(さき)？ビビってんのか？

そんなわけないでしょ!?

先史文明滅亡(せんしぶんめいめつぼう)から千年後(ねんご)の日本(にほん)

私達(わたしたち)の青春(せいしゅん)は全(すべ)て家畜(かちく)のように管理(かんり)されていた

大人が子供を そこまで
恐れた理由を私は
限りない絶望と悲しみの
中で知ることになる

この日 私達は全ての
きっかけとなった
夏季キャンプへ出発した

運命の船は進む……
多くのものが
灰燼に帰した
あの日へと――!

さ！
行くわよ!!
おっしゃ!!
ねえ やっぱり
やめようよ!!
意気地なし！
ここまで来たら
観念なさい
でも？

やっぱり
ダメだよ！
立ち入り禁止区域に
入るなんて――!!

きっかけは出発の
10日前 覚の
ホラ話だった――

新世界より
shin sekai yori

第2話　八丁標の外へ

お…
バケネズミだ――ッ!!
マジで!?
石垣作りに駆り出されたんだ
ん―顔は今回も見えないか～～～
子供はバケネズミに近づいちゃダメって言われてるし……どうすれば……
仕事の時しか八丁標の中に入ってこないしねえやっぱり大人になるまで見れないんじゃない？
そういえば早季―バケネズミって『呪力を持つ人間を神だと思い従っている』って本当かな？
本当じゃない？でないと言うことを聞いたりしないよ～～～
うわー早く大人になって神様って呼ばれたーい！
真理亜：
そういや知ってるか？
覚…

ニセバケネズミ
っていう

人間(にんげん)に従(したが)わない
バケネズミが
いるらしいぜ?

え!? なっ
何(なに)それ!?

……

ちょっと覚(さと)!!
いい加減(かげん)なホラ話で
怖(こわ)がらせるの
ヤメろって いつも
言ってるでしょ!?

まあまあ
聞けって!
これは筑波山(つくばさん)で
実際(じっさい) 遭遇(そうぐう)した人(ひと)の
話(はなし)なんだけど…

ニセバケネズミは
バケネズミと
全(まった)く同(おな)じ姿(すがた)をして
いるらしい

初(はじ)めは本物(ほんもの)と
同(おな)じように人間(にんげん)に
従(したが)っているフリを
しているんだ

でもスキを
見(み)せると…

イヤアアア!!

真理亜(まりあ)!

覚(さと)め!!!

筑波山(つくばさん)のふもと…?

筑波山って俺が昨日言った…!?

そーよ！ニセバケネズミの目撃地!!

いつも好き勝手にホラ話して！矛盾があれば聞いた話だからってごまかして!!

どれだけ真理亜を怖がらせてきたと思ってんの!?

早季…

この夏季キャンプで覚の話は全部ウソって証明してッ…

ヌグッ…

二度とふざけたホラ話できないようにしてやるんだから!!

それともバレるの怖くて行きたくなぁい？

…やってやるよ！俺をウソツキ呼ばわりしたこと謝らせてやるからな!!

ちょっと待ってよ!!

そ…そもそも

霞ヶ浦の奥には入っちゃいけないって先生言ってたじゃないか

絶対ダメだって!!きっと僕らだけで行くと危険な何かがあるんだ!!

……

まあ確かに先生にバレたら少し面倒よね

え～～～？そうだけどせっかく…

ガッ

!!

瞬…!

僕は行ってみたいな！

こんなチャンスあんまりないかもしれないしー

ええええ!?瞬まで!?

へー

そんなこと言うなんて珍しい

で…でもさ～

覚！丸め込んで!!

いやいや守！他の班と同じで楽しいか!?

俺還だけの最高の――

そして

うわぁぁ 本当に来ちゃったぁあ!!

ドーーーン

立ち入り禁止区域！ 早く戻ろうよ――ッ!!

守 うるさい!!

イラッ

いつまで言ってんのよ!? 船の上でも延々と……

真理亜 ほんっとどうしようもない臆病者ねっ!!

あ～～私 真理亜と2人でラブラブ入れる丸太プロ欲しいな――

キャーン 作る作る！

行ってきまっす――♡

たたっ

チッ

……

皆は怖くないの…？

ここは大人も結界も守ってくれない

八丁標の外なんだよ…？

怖くねえって！

ふわっ

俺達　もう呪力使えるんだぜ!?

…でも

八丁標の外には悪鬼や業魔がいるかもしれないんだよ？

それこそ悪鬼に出会ったら僕らなんて…

……

悪鬼と業魔について私達は小さい頃から教えられてきた

業魔は周囲の全てを異形のものに変え

悪鬼はどこまでも追ってきて人を殺し尽くす

神の如き力『呪力』を持つ人間の天敵

……

でも……さ何百年も現れたことがないって習ったでしょ？

まさかまさか私達が出会うなんて

出た――!!

ま……
まさか!?

大変!!
大変よ!!

バケネズミが
溺れてるのよ!!

!!

ﾊﾞｰﾁｬ

ﾊﾞｰﾁｬ

ﾊﾞｰﾁｬ

ﾊﾞｰﾁｬ

うわっ
ほんとだ!!

大変!!

早く助け
なきゃ!!

助ける!?

助けちゃダメだよ！
僕らはバケネズミに
近寄ることすら
禁じられてるんだ!!

え？
でも…

そ…それはそうね
大人にバレたら
マズいし…

真理亜!?

何より あれは…

ニセバケネズミの
罠かもしれない！

そんなの今
関係ないよ

覚 何か
見分け方は
ないのか？

…

あ～～～…
そうだ！

バケネズミには
額にコロニー名と
識別番号の入れ墨が
あるだろ!?

ニセバケネズミ
にはないんだ！
人間に管理されて
いないから!!

……

ダメだ!!
額が見えない

～～～ッ

早季!?

待って！
何するつもり…

ニセかどうかは
関係ない!!

どんな事情でも
バケネズミに関わる
ことはダメなんだ!!

皆の薄情者!!

助けてあげなきゃ死んじゃうんだよ!?

ふんっ

でもっ早季!?

くっ

ダメ 暴れないで

川の流れもあって うまくイメージが 作れないっ

このままじゃっ

くっ・うう…

早季!

お椀で水ごとすくい上げるイメージだ…

瞬(しゅん)…!!

ス…

よし…

…!!

集中(しゅうちゅう)……

イメージを

全(すべ)てをすくい上(あ)げる

イメージを作る……

すう…

今…

助(たす)けるからね…!

ぽこ

ぽこ

ぽこ

ぽこ

!?

!!

できた!!

……

トキャン

!?

……

たたた

早季 気を付けて！
まだニセバケネズミ
だって可能性が

うん…！
わかってる！

…土下座(どげざ)？

初(はじ)めは人間(にんげん)に
従(したが)うフリをして
スキを見(み)せたら…

ドカッ

……

入(い)れ墨(ずみ)…私(わたし)が
確認(かくにん)するね

ざっ

言葉(ことば)…わかる？
動(うご)かないでね？

ピンポ…

ドキドキドキドキ

あった…!!

良(よ)かった…

塩5の3

カッ…

そういえば

私(わたし)……

バケネズミの顔(かお)見(み)るの初(はじ)めてだ…

カヴィ…

カヴィ…
サマァ…キキッ

ひっ

これが
バケネズミ
……？

気持ち
ワル・

うそ　…もっと
かわいいの想像
してたのに・

……

早季……
もう行こ？

うん…

おい！　いいか？
俺達が　ここに
いるってこと
他の誰にも
言うなよ!?

言葉わかる
のかな…？

ワ…カッ…リマキ
キキッ…カッ…
カヴィサマ…

神様しか
聞き取れないけど
大丈夫じゃね？

マッマ・テカ・
カヴィーサッ…マッ

キケッツ
キキッ・
チグ・カッ・
マカ・マカキッ

スタ　スタ

何か言ってる？
バケネズミ語の
感謝かな？

……

なんて
不快な顔…

カヴィ　サ
カカッ・マッ

マッ
キッ　キケ

カヴィ…サマ…ニ…ゲテ…キッ…ケン…

ツチグ…モッ…

カフェ

うんまかったッ!!

やっぱ一日中動き回ってたからゴハンおいしいね！

1日目おつかれー!!

……

……

ねえ…

今からでも
立ち入り禁止区域から
出ようよ

まだ怖い？

怖いよ!!

バケネズミの
姿を見たら余計に！

？

大人は一言でも
バケネズミは
醜い生き物だって
言ったことがあった？

大人は
僕ら子供に真実を
隠していたんだ!!

えっ…

それはっ…
確かに…でも
大人が子供を
だますなんて
…ある訳ないし

だったら
他のことだって…
悪鬼や業魔が
何百年も現れていない
ってのもウソかも
しれないだろ!?

もしかしたら この
立ち入り禁止区域には
悪鬼がうじゃうじゃ
いて――…

最低ね！

!!

妄言を連ねて
皆を不安にさせて
何がしたいの？

最ッ低な
臆病者ね!!

……

ごめん…

ちょっと
真理……

皆 ストップ！

聞いてくれ

実は守の言う
真実の一つを 僕は
知っているんだ

即？

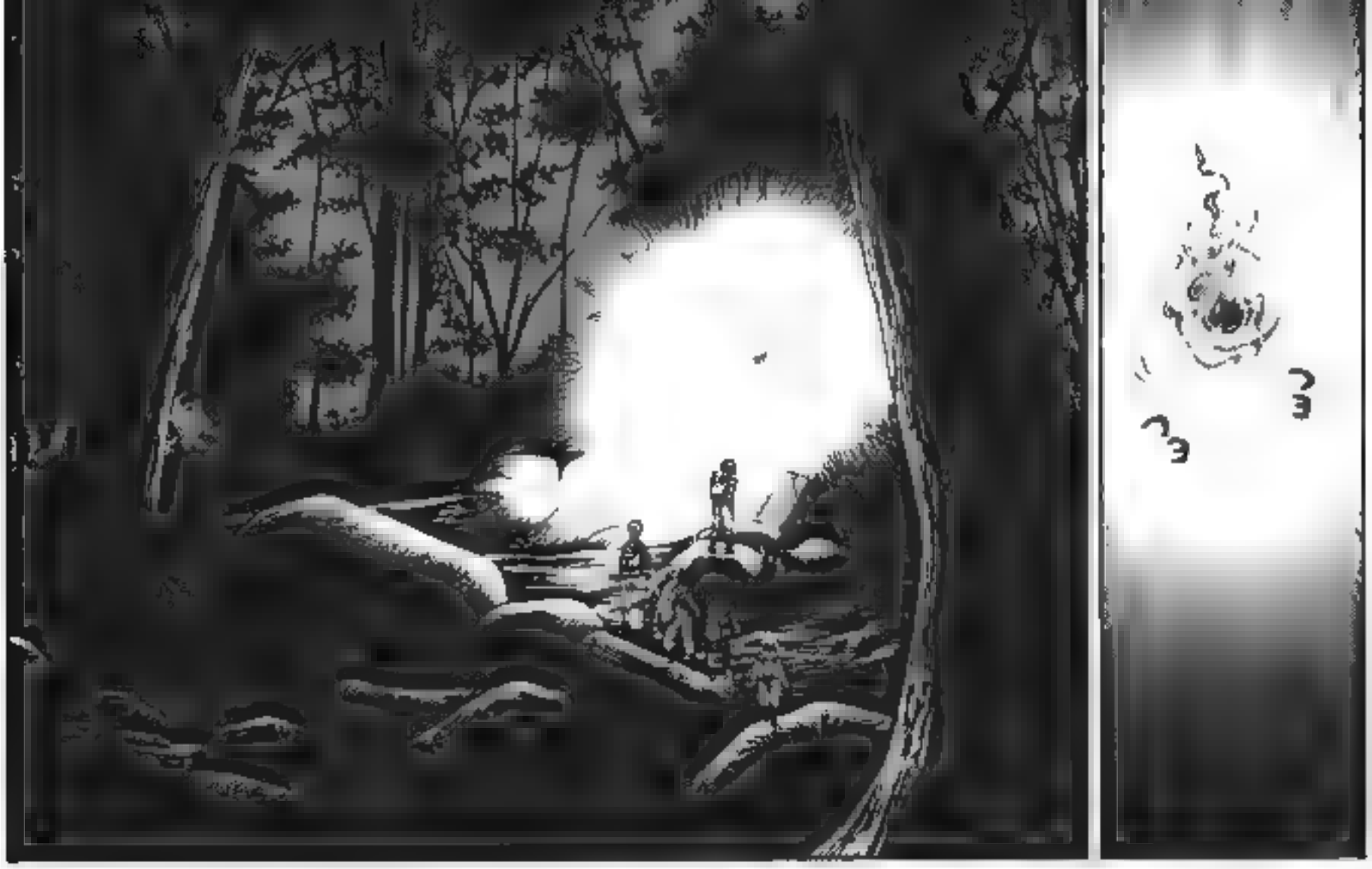
八丁標の外でしか
知りえない…
秘匿され続けてきた
真実…!! フフッ

今すぐ寝て
明朝 僕についてくれば
お見せできるが……

どうする？

……

何かキャラ
違くない？



おっ・・おい瞬ー
そろそろ何で
こんな時間に
出発したのか
ヒントだけでも
教えろよ！
ハッハッハー
大丈夫！もうすぐ
わかるから
ついて
きて！
何？今日の瞬
珍しく強引ね
……
キョロ
キョロ

昨日の守の話を
聞いた後だと
何か悪いものが飛び出して
こないか警戒しちゃって
妙に疲れる・・
大人が子供をだましてる
なんて考えすぎだけど
確かにここは八丁標の外で
先生が入っちゃいけない
って警告した場所なんだ
何があってもおかしくー

皆(みんな)あそこ!!
何(なに)かいる!!

何(なに)かってナニよ…

ん!?

バケネズミの死体(したい)だ……!

うげっ…ひでえぐちゃぐちゃにやられてる……

ヤなもん見(み)た…野犬(やいぬ)にでもやられたか?

何か野生(やせい)ってカンジね食物連鎖(しょくもつれんさ)?

何だろこの死体(したい)

何か変(へん)?

皆！到着だ
何とか間に合ったね!!

!

え!? うわっ
頂上!?

こんな所に
どんな真実が
隠されて
いるんだよ

ごめん アレ
ウソなんだ！

は!?

え!?

じゃあ…
何のために…
？

それは…

八丁標の中には
低い山しか
ないだろ…？

だから
どうしても皆で
見にきたかったんだ

すごい…

こんな綺麗な景色…見たことない…

すっ

早季！

凄い！これ全部調べたの!?

たっ

わあっ…

えっ!? あれ 富士山!?

うん 関東平野が一望できるんだ

すごい…

すごい…!

すんごかったな――!!

あんなの八丁標の中じゃ見れないぜ!?

きっとお母さん達も…うん!

大人でも あんな
キレイな景色
見たことある人
いないわよ！

ありがと
瞬！

私達 5人だけの
秘密の宝物だわ!!

来て…

良かった…

……

え!?

え!?

……

ブハハハハ!!
調子良すぎんだろ
守――!!

帰りたいって
言ったの誰
だっけ～？

あははは
はは!!

ドドドド

ギーッ

ギャギャギャッ

ボカッ

……

ドドドド

早季？
どうかした

……

瞬…！

じゃり…

早季は八丁標の外を
探検してキレイな景色を
見たいって昔から
言ってたもんね

もう夜なのに
興奮しっぱなしで…
1人になって
泣きそうと思って
…あの景色
本当に素敵
だった

うん！
夢が叶ったよ

そうだね
まず1つ目

？

筑波山に行こうって
話になった時、
僕が行きたいって
言ったのは嘘のウソを
暴きたかったから
じゃない

？

筑波山に
登りたかった
からなんだ

？
そ、そう
なの…？

そういえば
筑波山って
先史文明の地図
しかないから
調べるの大変
だったでしょ？

大変じゃ
なかったよ

えぇ～～？だって
調べる時間なんて
ほとんどなかった
でしょ？

大変じゃ
なかった

ウソよ！
だって…

しるか。

早季が初めて
夢を叶える時

隣にいるため
大変なこと
なんてない…！

え…？

早季は
すごい…！

将来 僕なんかには
思いもよらないことを考え
行動できる人になると思う
僕がついて行けない
くらいの人に

だから1つ目を
一緒に叶えられて
良かった

でもまだ
1つ目だ！

これから先も……

早季が夢を叶える時隣にいさせてくれないか

え？

え!?

なっ…

えっ!?

わ…私!?

どうし…

あっ…

あのっ…

わっ…

私…っ

皆のとこ先っ戻るね！

じゃ…

!!

早季!!

ドドド

お――い
早季――!!
!!
こっち来いよ!
守の絵が
すげーの!!
いっ…今
行くっ!!
ほら
お前らの絵
そっくりだよな
こんな特技あんの
知らなかったぜ!!
へへっ
…それじゃ
真理亜コレ
今日の分…
はいはい
え!?
もしかして
毎日描かせ
てんの!?
ふんっ
……
このまま時が
止まればいいのに
……
ドキ
ドキッドキ
そう願った
ふう…
……っ
もし―この瞬間
時間が凍結されて
いれば――!
ドッ
ドッ
ドッ

やがて……この5人が
櫛の歯が欠けるように

いなくなって
しまうことは
なかったはずだった

1日探索して
バケネズミ
1匹も見つからない
なんて：

じぐぐっ

あ――
疲れた――っ

はぁ～～～

ぐぁっ!

うぁ〜〜〜〜〜〜……

とろ〜ん

最高(さいこう)〜〜〜♡

ぐぇ〜

ん〜〜〜……

何(なに)？

あ〜〜〜いや
昨日(きのう)バケネズミの
死体見(したいみ)たでしょ？

なーんか違和感(いわかん)
あったんだけど
何(なに)かなって

野生(やせい)リスってのが
引(ひ)っかかるんだけど
まぁいいや

そんなことより
思(おも)い返(かえ)すべきは
昨夜(さくや)の〜〜〜

じ〜〜

ん〜〜〜

!!

まっ…
真理亜(まりあ)!?

何か早季 今日
よくぼーっとしてるね？
何かあったの？

へ!?
いや…

まさか
浮気!?

もしかして
昨日の夜…ッ

……ッ

覚と何か
あったの？

覚!?
は!? 何で!?

だって早季が
一番仲良い男子って
覚じゃない？

ないない！
覚となんて
あるワケない
って…

はたから見ると
そうなのかな…？

真理亜こそ！
毎日 守に私と真理亜の
絵を描かせてたなんて
知らなかったよ 浮気？

あぁ
アレ？

秘密にしていたけど…

4人で呪力の秘密特訓する時守が放課後ヒマにならないようにやらせてたのよ

守にバレると先生にチクりそうだったからね

へー

まぁ あんな奴どうでもいいわ

!?

ねえ早季…

私のこと好き…？

うん…

愛してる……？

うん

早季…

ちゅー

してもいい？

……

いいよ

！

まっ待って真理亜！あそこ何かいる!!

え？

男共じゃあないわよね…なら…

！

まさかっ…悪鬼!?

!!

何だ バケネズミか…

あ！ しかも助けた子だ 入れ墨同じ…

ナニ!?

キーケケッカ カヴィ…サッカ ニガキョッカ… カヴィサァアア

!?

え!?

帰っちゃった… 意味わかんない 何しに来たの？

……聞き間違いかな？ 今… あの子…

『神様逃げて』……？

空耳だろ 大体何から逃げろってんだ

わかんないけど でも…

キーキー

!

キーッ
ギキー

まだ近くに
いたんだ!!

直接
聞けば…

待って!!

!?

キーギキー

…よく聞いてよ
フツーの声じゃない
興奮してるような…

行かない
方がいい…何か
危険なことが
待ってる気が
するんだ

ギー

でも…

ギギ…

ギキー

……

ニ

安全のため
『何が』起きているか
それだけでも
確認に行こう

もうすぐ日が沈む
今行くしかない…

ギャー

あそこだ!!

ギャー

ギャキ

草で見えねえ
何してんだ?

ねえ 何か
もう1匹いない?

え……?
見えない…

ギャー

ギキ

ギャ

草が…

パラ

パラ

!

え!?

何!? アレ!?

戦ってる…? でも…え!?

うう…

危ない!!

!!

……ッ

ドカーン

!? 殺し…

額に入れ墨がない!!

ニセバケネズミ本当にいた…!?

ひ…

イ…ッ

ガバッ

……ッ!!

皆 静かに!

!?

音を立てちゃダメだ…
奴が気付かず立ち去るのを待とう

ビチャッ

ギキャッ

?

地面に下りた?
何のために…

……

?!

何なのコイツ!?暴力を楽しんでる……!?

こんな生物理解できない!

絶対アレに関わっちゃいけない!!

……

ビキョオオー

ひっ…

ひっ…いっ…

あ…

……ッ

お願い気付かないで…!!

あぁあああ…

ハッ

理解できない…
一体何なの!?

ハッ

ハッ

ハッ

新世界より
shin sekai yori

ハッ

ハッ

ハッ

この化け物は…ッ

第3話 夏闇(なつやみ)

ピギョホオ
オオオオッ

!!

こっちに来る!?

ウソ!!

早季(さき)ッ！
イヤァア!!

カバッ

真理亜(まりあ)!!

オオオオ

……

？

はあっ
はあ
はあ

キキュッ
キキキー!!
!?

呪力!!!

ははは
守良くやった
!!

う…
うん…

守!

こんなふうに呪力を
使うなんて学校で
習わなかったのに!!

……

…なぜ こいつは襲ってきたんだ？

え？

瞬…どういう意味…？

ギッ

ギャキー

呪力を持つ人間に敵わないことぐらいわかっていたはずだ

体が大きくて入れ墨がなくてもバケネズミなら当然なのに…なぜ…

！

もしかして…

呪力の存在を知らなかったんじゃない!?

そっそんなのありえるの？

わからないけど人間に会ったことがないバケネズミとか

……

ええ～でも…

いや 早季の言う通りかもしれない…とはいえ

人間に管理されていない……入れ墨がないというのは日本ではありえない

つまり こいつの正体はコロニーごと海を渡ってきた…

『外来種』のバケネズミ…！

……

外来種…

そんなの聞いたことない
これも大人が隠してきた
真実の一つなの…？

おい 早拳！
ヒビんなって！
呪力を使いながら
戻ればいいんだから――！

守！ そいつを
あの丘の向こうに
放すんだ！

おいおい
瞬まで…

呪力は強力だが無[redacted]の力ではない！

！

急いで船に戻ってこの立ち入り禁止区域から出よう!!

うんわかった。

ピユーイ

な…っ

ピューイ

鳴き声が…変わった？

こ…これってまさか…

ピューイ

ピューイ

仲間を呼んでいるんじゃ…!?

ピューイ

ピューイ

こ…こいつが
ここにいるってことは
近くにコロニーもあるんだよな

ピューイ

もし
大量の仲間が集まって
襲いかかってきたら…

ピューイ

ピューイ

ピューイ

ピューイ

ピューイ

ピューイ

こいつの…
仲間ッ…!!

守！早く
そいつ放して!!

うっ…
うん!!

まだ大丈夫だ！
落ち着いて…

ピューイ

ピューイ

大丈夫だ…
守 そいつを
放して…

ピューイ

ピューイ

皆…あわてず
船に戻るぞ…

!?

!?

何コレ 地鳴りっ!?
いやっ これは・・
まさか!!

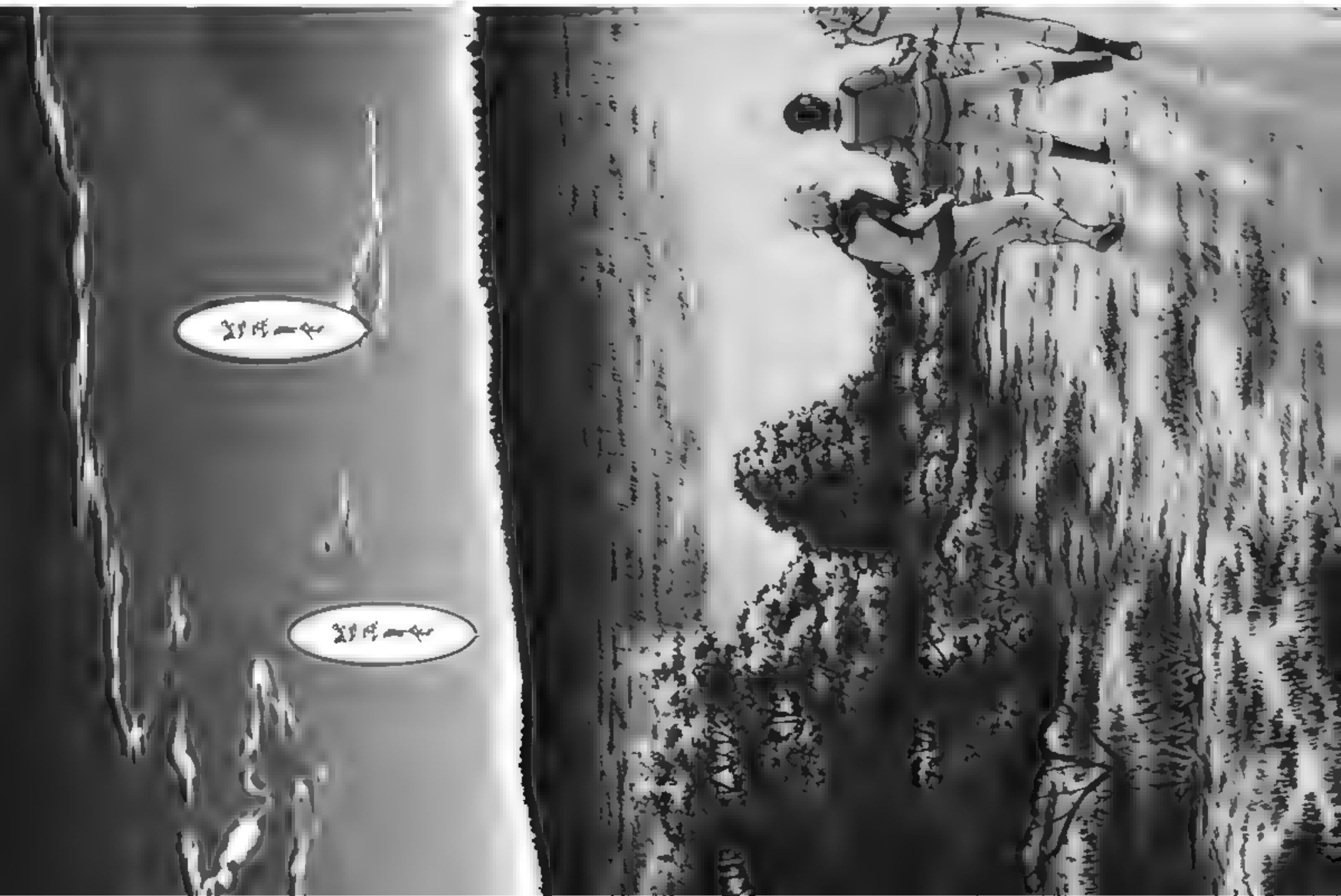
まさか あいつの仲間の足音なのか!?
ピューイ
ピューイ

一体 何匹いるの!?
ピューイ
守 もういい 行くぞ!!
ピューイ

仲間を呼ぶなー やめろー
ピューイ
やめろぉー ーーーー!!!!

……止まった……？

ピタ…ッ



あ、あぁ

ピュリィ

……

ピュリィ

みんな…

うぅ、うん

ピュリィ

刺激しないようにゆっくり戻るぞ…

ピュリィ

ピュリィ

ピュリィ

ピュリィ

ピューイ

ピューイ

これ以上仲間を呼ぶなよ!!

守!?

守!?

落ち着いて!!

ピューイ

やめろ!

やめろぉおおお!!

ビッ…

え…？

……

な…んで
っ

いっ…
いやぁ…

守…なんで
…殺し…

あ…あ…

守!?

うわあああああ!!

!!

ダメだ 守!!
止まれ!
森に入るな!!

森では呪力が使えない!!
殺されるぞ!!

!?

皆! 追うぞ!!
守を止めるんだ!!

うっ
うん!!

……

!!

ピギョホオオオオオッ

くっ…皆…聞いてくれ

呪力は目で見たものにしか力を加えられないー

不意打ちには無力なんだ！だから森に入ったら一瞬たりとも気を抜いちゃいけない!!

!!

森に入ったら殺される!!

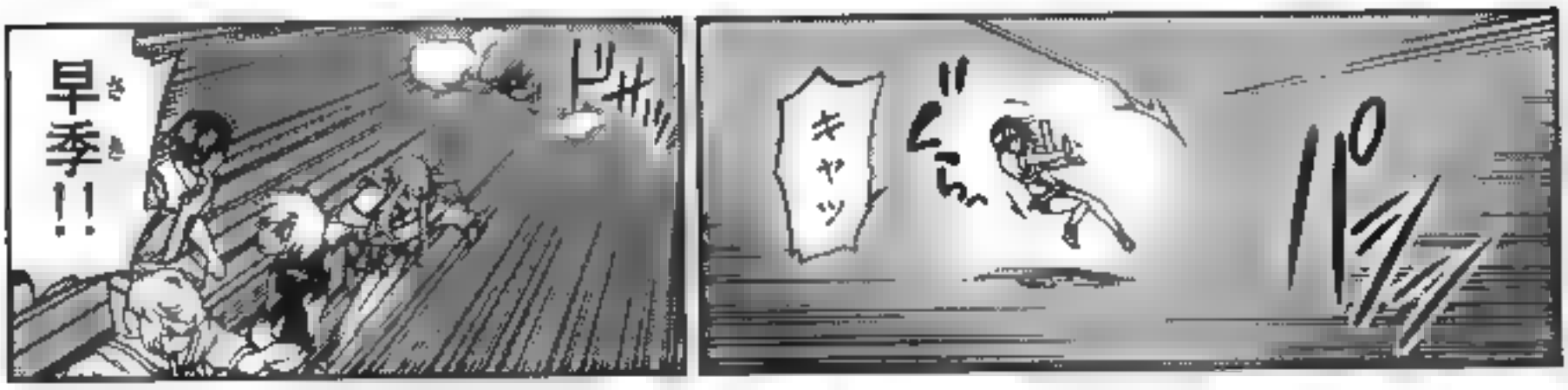
こういうこと!?

暗い!! 死角だらけ!!

森の中は危険すぎる!!

!?

守! 止まれ!!


早季!!
ドサッ
キャッ
パシッ

矢!?
どこから!?
……ッ
次が
来る!?

早季!!

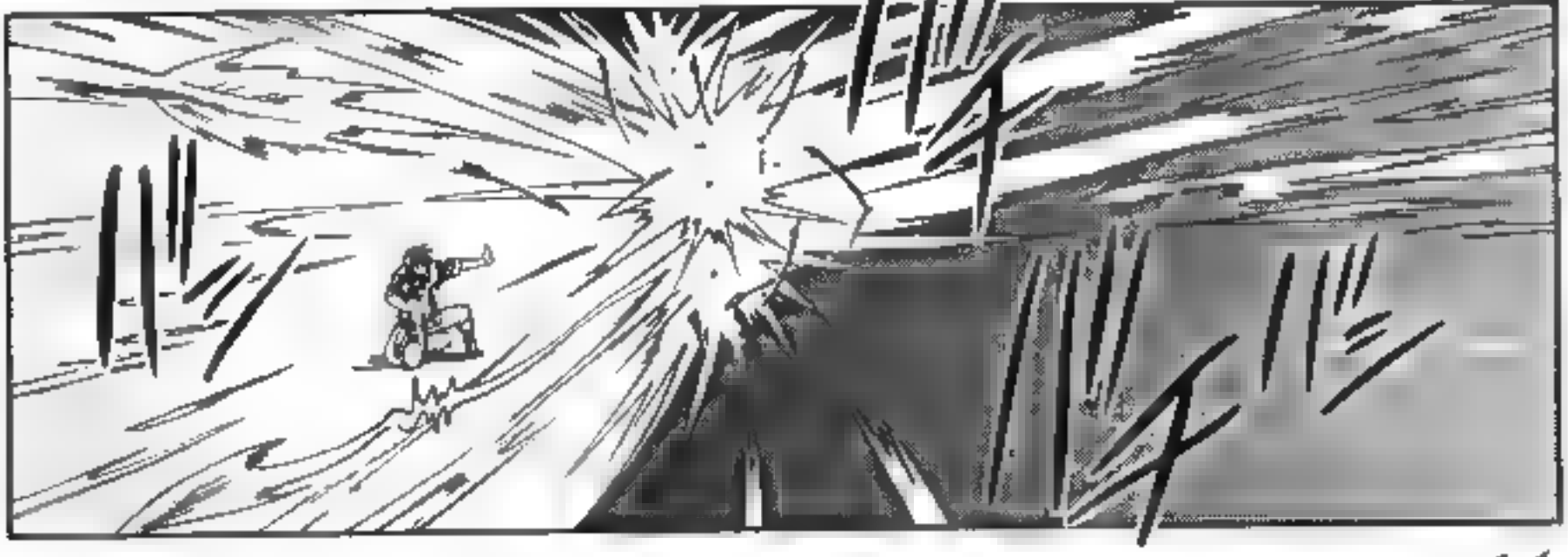
!!

!?

瞬間(しゅんかん)!!!

!

くっ!!



ここで引(ひ)き離(はな)す!!

!?

森が……
沈んでいく
……！

ド!!!

すごい

いつの間に
こんな強力な吸力を
森が

こ、これなら
奴らも もう追って
これないわね！

皆 走るぞ！
このまま森を
突っ切る!!

は!?
瞬!?

待てよ！
今の呪力見たら
追いかけようとは
思わないだろ！

そうよ！
焦りすぎ
だって――…

ドドド

ハ／
ハ／
ハ／
ハ／

ねえ！
いつになったら
森を出られるの!?

知らねえよ
この森のことなんて!!

そんなっ…

とにかく
走れ!!

ハッ

ピギャー
――ッ!!

!!

かな
近づ
な…っ

……

まずい…！
このままじゃ
もうすぐ追い
つかれる…!!

!

ふぐっ…
うぅう…

真理亜…!!!

真理亜!
大丈夫だから
もう少し
がんばろ?

だって…
だって…!

何で あいつら
追ってくるのよ!?
私達…人間なのに
……!!

呪力見ても
怯まないなんて
ワケわかんない

無理だよ
あんな奴らから
逃げ切るなんて
……!!

私達 この森の中で
奴らに殺され
ちゃうんだ!!

……!!

私達(わたしたち)は ここで
死(し)んじゃうのよ!!

ピギョー
――ッ!!

キョ
――!!

死(し)んだりなんか
させない!

絶対(ぜったい)!!
全員無事(ぜんいんぶじ)に

船(ふね)に
戻(もど)るんだ!!

うんっ!!

あ!!

森の切れ目だ!!
森を抜けられるぞ!!

!!

やった…
やった!!

森から出りゃ
逃げ切れる…!!

あと少しだ
皆!

最後まで
気を抜くなよ!!

ギョ――!!

!!

弓矢!?
待ち伏せされた!?

森に戻っ――!!

!!

完全に挟まれた!!

もう…ダメ…ソ

ギギャー——

!?

仲間割れ

!!!!

ピギャー——!!

逃げてく!?

何!? 何が起きてるの!?

ご無事でしたか若神様方……

だっ 誰!?
あれは…
：聞いたことは あったが コロニーに 最低1匹はいるという 人と話せるバケネズミ…
バケネズミ!?
役職名は 確か……
私は 堀尾丈コロニーの 奏上役を務めます
スクィーラと 申します
!?
私達人に忠実な 在来種のバケネズミに 助けられたってこと!?
でも どうして ここに……？

私は奴らと神様方が
遭遇する危険性が
あると聞き 急ぎ
駆けつけた次第です

神様に一度助けて
頂いたという私共の
同胞が緊急であると…

あの
バケネズミが
……!?

!

とにかく
ここは危険です!
安全な私共の
コロニーに
お越し下さい!

ねえ早季：
ついて行って
大丈夫なの？

人間に忠実とは言え
バケネズミよ？
信用できるの？

……

神様方が
ご無事で良かったです
奴らは残忍かつ卑怯な
手ばかり使います

特に奴らの
毒矢に かすりでも
していたら命すら
危ういところでした

……っ

轟!?
もしあの時
ふり返って
いなければ…

あいつらは
何なの…?

『土蜘蛛』
と呼ばれる危険な
外来種コロニーの
バケネズミです

現在 私共と
戦争状態に
あります

戦争!?
勝てそう
なのか!?

容易ならざる
状況です……

私共 塩屋虻は
七百程度の
弱小コロニー
対して土蜘蛛は
四千は下らぬ
大コロニー
しかし……

神様方が今日
これ以上奴らからの
危機に遭うことは
ありませんので ご安心を

にこっ

……

ここから見える
一帯が私共の
コロニーで
ございます

!

私達は自分達の
常識がことごとく
通用しない世界に
投げ出され
疲労していた

このバケネズミを
信用できるのかすら
判断できない程に

これが…
コロニー？

では参りましょう
ご安心下さい
少なくとも今晩
私共のコロニーに
奴らの手が及ぶことは
ありませんので…

スクィーラの
言う通り
私達は実際
それから――！

ピューイ

ピューイ

ピューイ

しばらくの間は…

生命の危機を
感じることは
なかった――…

新世界より

shin sekai yori

新世界より

shin sekai yori

ようこそ私共(わたくしども)の
塩屋虻(しおやあぶ)コロニーへ

なあ……何(なん)で
お前(まえ)らのコロニーが
安全(あんぜん)だって言(い)い切(き)れるんだ？

若神様(わかがみさま)
百聞(ひゃくぶん)は一見(いっけん)に
しかず

コロニーの中(なか)にて
ご説明(せつめい)させて
頂(いただ)きたく存(ぞん)じます

……

私達(わたしたち)は
果(は)たして…

誰(だれ)一人(ひとり)欠(か)けずに
町(まち)に戻(もど)ることが
できるのだろうか…？

第4話 暗闇の中の双眸

ここが…
バケネズミの
コロニー…

ねぇ…ねぇ…本当に
入って大丈夫なの？

地下だよ？
もし天井が崩れ
たりしたら……

キョロ

キョロ

守…とにかく今は
信じるしかないよ

ねえ
真理亜？

……

…真理亜？

え!?
あ…うん

あれ？

いつもなら真理亜が真っ先に「臆病者!!」って叱りつけるとこなのに…

真理亜も大分疲れてるのかな…？

ご存知の通り 私共バケネズミは女王を頂点としたコロニーを地中に築き 生活しております

生活区は深い部分に集めておりまして

浅い部分には戦闘用のトンネルを張り巡らせております

トンネルは周りの森を含め広範囲にわたり

私共は地上の様子を「音」や「振動」で知ることができるため地下にいながら一方的に地上へ攻撃できるのです

つまり守る側の方が断然有利ってことか？

はい

ですから地上からこのコロニーを攻めることはほぼ不可能…

ドドドドド

よって自信を持って私共のコロニーへ神様方をお迎えすることができるのです…

何も心配なさらずお過ごし下さい！

なるほど……！

ポン

明朝改めて船まで安全に送らせて頂きます

ところで…私共の女王にお会いになって頂けませんか？

おうし！いいぜ！

なんか安全だってわかったらすげー気が楽になったわ！

よく考えたら
すげー夏季キャンプに
なったよな――!!

筑波山登って
バケネズミに出会って
追いかけられて!
更に女王に会うん
だぜ!?

そうだね!

誰にも話せない
ことばかり
だったけど――

僕らだけの
素敵な思い出だ

素敵な
思い出…?

あ…ねっねぇ
真理亜!

真理亜は何が
一番だった?

……ッ

……

真理亜…？

到着致しました
この中で女王が
お待ちです

暗いな……
明りは？

申し訳ありません
女王は光を
嫌いますので
このまま……

ピクッ

かなり大きな
生き物の気配が
する…

これが
女王…？

？

ッ!?

ヒ〃ヽ

ヒ〃ヽ

……

ドド〃

ドド〃

ギャ――ッ!!

な…何 今の!?

何か怒らせちゃった!?

命だけは――ッ!!

ドド

今のは バケネズミ語で『お会いでき光栄です』と…

え――!?

ご心配なく 女王は日本語でも話せますので…

初めからそうしろよ!!

あ… か…ヴィ…

！

かみ…さ…

かみっ…さま
…おっ…
おこしっ…下さ…り
みっ…身にっ…
ああまる……
おお…!!
思ったよりフツーに
女の人の声だ…
何か
優しそう
な
感じ…
それでは寝所へ
ご案内します
女王様
おやすみなさい
この時 私は彼らを
信用しきっていた
なぜなら 言葉も
通じる彼らに助けて
もらったことで
人類の友のように
感じていたからだ

異形の生物

……

偏見かもしれない
それでも私は

築きかけた
淡い感情が
かき消されたのを
感じていた

それでは明朝
迎えに上がります

わあ――っ
天井が光ってる！

ホタルみたい
きれ――っ

トロン

フトンはワラに
布かぶせただけね
ゴワゴワしてるッ

グッ

グッ

……

何か違和感が
ある…

今すぐそれに気付かないと
一生後悔しそうな何かが…
そもそも…ここは本当に
安全なの？

しゅる…

早季

ん？

ムクッ

まっ真理亜!?
何してッ…!?
色々あって神経が苛ついてるでしょだから……

私が慰めてあげる♡

ちょっ

!?

んふ♡

まっ待って真理亜!
今はダメ!!
考えなくちゃいけないことがある!

ヤバッ

だから後で!ね!

……

!?

くちゅ

はぁ…

はっ

ふは

きもちいい…

んっ…

ピク

ピクッ

ビクッ

ん

ちゅ

ちゅ

ちゅ

んんーっ

ちゅぱ

ちゅぱ

ちゅぱ

んんんっ!!

ちゅぱっ

違うよね？
早季はマジメな
女の子じゃ
なくって

早季ちゃん
わぁ……♡

ちょ…ダメ！
そこはッ…

は…
やっ

あっ

あっ

だっ

エッチな女の子
だもんね？

エッチな
早季ちゃん♡

舌出してごらん？
そしたら もぐっと
良くしたげるよ♡

これ以上
流されたら何も
…考えられなく
なっちゃう…ッ

ビク

ビク

……

おかしい…

真理亜がこんな強引に迫ってきたことなんてなかったのに!!

一体どうしたの真理亜…!!

真理亜ッもうッ…

早季…私のこと好き?

好き?

ねえ好き?

うん!うんっ…

んっ…

んもーっ

ヤダって言ったじゃん！
真理亜のバカ～～～！

ねえ
早季？

ん～～～？

私のこと
まだ好き？

ど…どうしたの
真理亜？

…今日 気付かされたの
嫌われて当然だなって

早季も瞬も覚も
私の幼なじみは皆勇敢で
優しくて本当にすごい…

私もそんな仲間の
一員なんだって誇らしく
思ってた

だから 守に初めて会った時
すぐに嫌いになった
怖がりで臆病者で…
軽蔑したわ

でも違った

私は皆の
一員なんかじゃ
なかった…

本当の私は
守と同じ臆病者で
普段は強がっていても
弱い自分を
隠し切れない……

追いつめられたら

最低だよね 私
守は悪くないのに
自分が守と同じだって
認めたくないから

ひどい言葉で
たくさん傷付けて…

嫌われて当然だもん

真理亜…？

ごめんね強引にしちゃって…もうしないから

ごめん…

大好きだよ

真理亜のきれいな赤い髪が好き

意地になっちゃうところも好き

本当は誰よりも優しいところも好き

これからもずっと一緒にいよ？

真理亜が弱いなら私が強くなるから

ずっと大好きだからね

…それに

!?

誰がエッチな女の子だって!?

今夜は寝かさないからね!?

っくっく

優しくしてね♡

——このコロニーは安全じゃない!?
どういうことだ 瞬!!

やっと違和感の正体がわかったんだ…
まさかスクィーラが俺達をだまして!?

いや…あいつはウソをついてはいないない…だが重大な思い違いをしている……

!?

自分達の常識が外来種にも通じると思い込んでいたんだ!!

外来種の体を見たろ?
在来種より二回りは大きい…
地下の狭いトンネルじゃなく地上戦に特化しているようにしか見えない!

それってつまり…ッ

地上からコロニーを攻略する方法があるってことか!?

もちろん 僕の考えすぎかもしれない…しかし

……

スクイーラがこの可能性を見落としているのは確かだ!

どうする!? 今すぐ脱出するか!?

いや…

夜 知らない森を
歩くのは危険すぎる
夜明けを待とう
何も起きないことを祈って…

……

母が私を出産する時
私は首にへその緒が絡みつき
呼吸もできない状態だった
そうだ　その2週間後

さらに危険な状態の子が
同じ病院で生まれる　出産助手が
私の時の経験を活かしたおかげで
一命を取り留められたのだ
その子が後の私の親友
秋月真理亜――

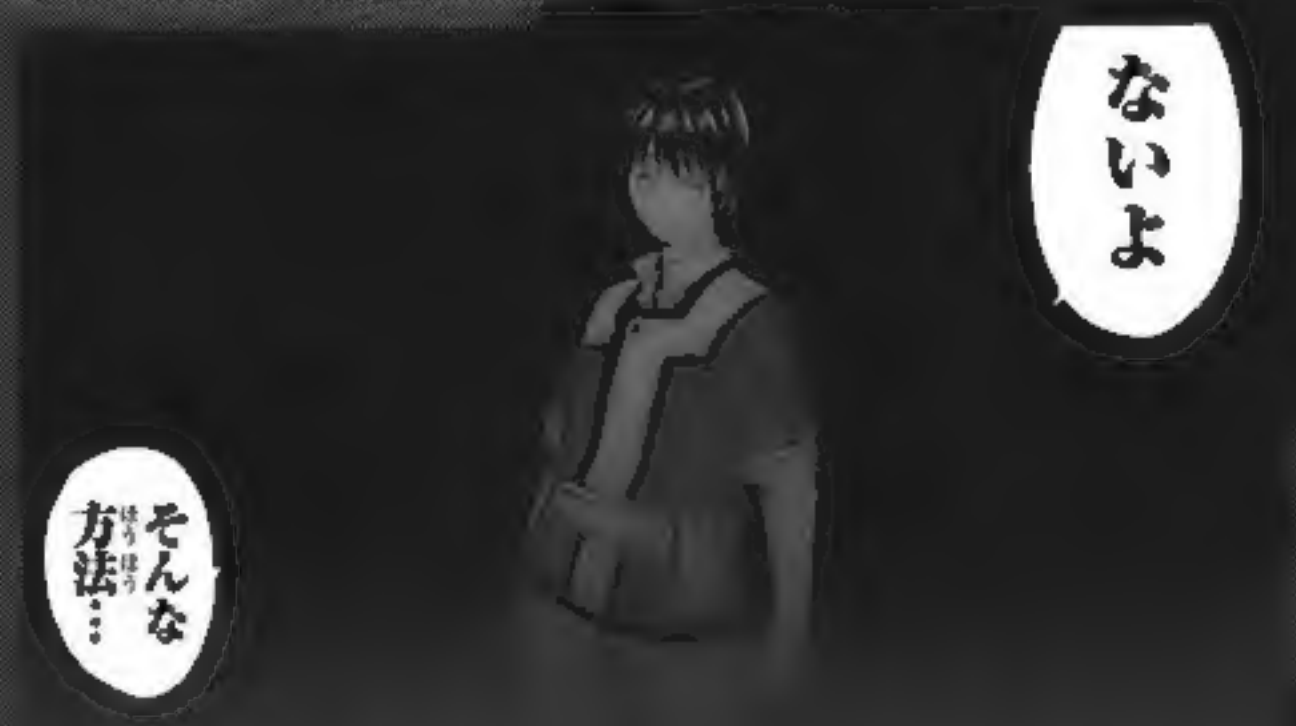
もぞ
もぞ
間接的にでも親友の命を救っていたことを誇らしく思う
んんっ 早撃い!
寝言…
ん～～!
しかし…
ガサ
ガサ
ヨロ
真理亜がこの世に

生まれてさえいなければ…

あれほど多くの人が命を落とすこともなかったのだ――!…

―第2巻へ続く―

閉じ込められた早季達。



NEXT ISSUE

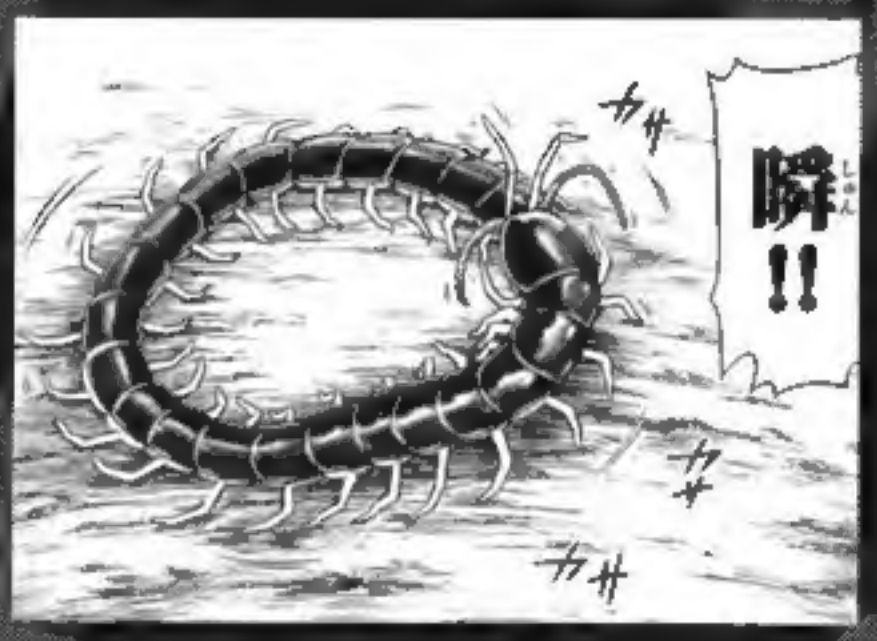
新世界より

shin-sekai-yori

第2巻

陰謀が渦巻く――…

バケネズミのコロニーに



2012年12月7日(金)発売予定!!

絶望の陰に大人達の

編集部では、この作品に対する皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
また「講談社コミックス」にまとめてほしい作品がありましたら、編集部までお知らせください。
〈あて先〉
〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21 講談社
週刊少年マガジン編集部「少年マガジンKC」係
なお、お送りいただいたお手紙・おハガキは、ご記入いただいた個人情報を含めて
著者にお渡しすることがありますので、あらかじめご了解のうえ、お送りください。

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・出来事などとは一切関係ありません。

作品初出／別冊少年マガジン2012年6月号～9月号
原作／貴志祐介『新世界より』(上)(中)(下)講談社文庫

講談社コミックス マガジン KCM4745

新世界より①

2012年10月 9日 第1刷発行(定価はカバーに表示してあります)

著 者 貴志祐介
及川 徹
©Yusuke Kishi/Toru Oikawa 2012

発行者 清水保雅
発行所 株式会社 講談社
〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21
電話番号 編集部 東京(03)5395-3459
販売部 東京(03)5395-3608
業務部 東京(03)5395-3603
印刷所 大日本印刷株式会社
本文製版所 株式会社二葉写真製版
製本所 誠和製本株式会社
講談社

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも
著作権法違反です。
●落丁本・乱丁本は購入書店名をご記入のうえ、小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り
替えいたします。なお、この本についてのお問い合わせは週刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

N.D.C.726 191p 18cm Printed in Japan ISBN978-4-06-384745-1